

なかよく かしこく ねばりづよく  
**中曽根小だより**  
子どもたちに・夢・感動・生きがいを

吉川市立中曽根小学校  
〒342-0033  
吉川市中曽根2-4  
中曽根小学校  
ホームページ  
令和3年2月1日



**学校の自慢と課題**

校長 菊名 久子

1月18日(月)から教職員一人一人と面談をし、今年度の取組についての振り返りを行いました。その中で、中曽根小学校の自慢できることを一つと課題を話題にしました。

**自慢** ○朝マラソンではたくさん子どもたちががんばっている。(1/19 現在100周達成71%)

- くつのかかとを踏んでいる子が少ない。(98.6%)
- 1年生のあいさつがいい。(目を合わせて笑顔であいさつできます。)
- 上級生が下級生の面倒をみて、優しい子に育っている。
- Eタイム(英語の活動)が活発である。
- 素直で、落ち着きがある。
- チームワークがいい。協力的である。



- 課題** ○あいさつ(登校時、来客時・意識改革で解決)
- 伝える力(自分のこと、考えを説明する・経験やトレーニングで解決)
  - 自主性、積極性(小さなことでもほめて自信をもたせることで解決)
  - 読書量(読書習慣、とにかく手に取ってみる、読み聞かせ等で解決)
  - 学力は向上傾向であるが、もっと伸ばせる。
- (心理的欲求を高める工夫で解決)

子どもたちは、落ち着いています。授業中は、どの学級も先生の話をしっかり聞き、ノートを取り、発表をしています。コロナ禍で保護者の皆様に子どもたちのがんばる姿を参観いただけないのが残念です。

課題については、一つ一つ解決に向けた取組を行ってまいります。ご家庭においても子どもたちの自己実現に向けてご協力いただけると幸いです。

**6年生と集団面談 1月25日～ 5名ずつ15分 校長室にて**

事前に質問内容は配付済みですが、それでも「緊張する」んだそうです。面談では、緊張しながらも自分の考えを伝えてくれました。『この1年間でがんばったことは何ですか。その成果はありますか。』という質問に対し、「自分が模範をしめすようにしています。」「私はあいさつを自分からするようにしました。そうしたら登校班の子もあいさつができるようになりました。』

と答えてくれました。子どもたちは、教師の指導をしっかり受け止め努力していることがよくわかりました。6年生は、中曽根小学校の自慢の一つです!!!

2月1日現在の児童数

学年	男	女	合計	学年	男	女	合計
1年	47	42	89	5年	42	40	82
2年	41	43	84	6年	42	36	78
3年	42	24	66	特学	17	3	20
4年	40	34	74	合計	271	222	493



**2月の行事予定**

1	月	特別日課 委員会活動
2	火	特別日課 Eタイム(掃除なし)
3	水	特別日課
4	木	特別日課 研究発表会
5	金	特別日課
6	土	
7	日	
8	月	クラブ活動(クラブ見学)
9	火	避難訓練
10	水	付き添い下校
11	木	建国記念の日
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	クラブ活動(クラブ見学)
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	4年生ワンダーランド見学
20	土	
21	日	
22	月	6年生社会科見学
23	火	天皇誕生日
24	水	付き添い下校
25	木	委員会活動(昼休み)
26	金	全校朝会
27	土	
28	日	

吉川市教育大綱

家族を 郷土を 愛し 志を立て 凜として生きてゆく

**2月4日(木)の下校時刻について**

2月4日(木)の本校の研究発表会の開催方法変更に伴って、下校時刻が以下のように変更になります。(1月22日にお手紙を配付しました。)

6年2組 14:45下校 (特別日課6時間)  
その他の学級 13:45下校 (特別日課5時間)

**3学期の授業参観・懇談会について**

2月18・19日に実施予定だった授業参観・懇談会ですが、感染状況を鑑み、児童の感染リスクを最大限下げるため、中止とします。(1月22日にお手紙を配付しました。)

**感染拡大防止に向けた学校生活の様子**

3学期も学校では以下の5点を徹底しています。

- 1 石鹸による手洗い・(うがい)・換気・マスクの徹底。
- 2 人との距離をとる。
- 3 マスクをとって会話しない。必要のない大声は出さない。
- 4 健康観察の徹底。熱があるときは連絡をして欠席する。
- 5 不要不急の外出を避ける。

児童は運動の前後にもマスク着用を徹底したり、授業中の発表でも指名されてから発表(周りの児童は静かに注目)するなど、細かな部分までルールを守って生活しています。

小さな決まりを守っていくことが自分と大切な人たちを守ることに繋がります。こうした小さな努力を大変心強く感じています。

**学力テストの実施**

1月14日(木)に学力テストを全学年で実施しました。1年間の学習が網羅された問題で、総まとめとなる内容でした。どの学級の様子を見ても一生懸命で、難しい問題にも最後まで組んでいました。結果はまだ帰ってきていませんが、中曽根小学校が目指す「ねばりづよい子」が育っているのだと感じました。結果は2月19日(金)にお返しする予定です。

**読書ビンゴ**

1月27日(水)～19日(金)の期間、『読書ビンゴ』に取り組んでいます。マスに指定された本を読み、「ビンゴ」を作ります。子どもの頃の読書体験は大人になったときに大きな財産になります。学校の取り組みを活用して、子どもが本好きになるチャンスにしてみたいかがでしょうか。

**給食費の引き落としについて**

2・3月(2か月分)の給食費(8,200円)の引き落としがあります。振替:2月1日(月) 本年度最終振替は2月15日(月)です。残高不足にならないようご確認をお願いします。

## 令和2年度埼玉県学力・学習状況調査について

令和2年6月30日実施の埼玉県学力・学習状況調査の結果が10月下旬に発表され、小学校4年生以上の児童生徒については個人結果票が各家庭に返却されました。なお、本調査については問題用紙が回収され、非公開となっています。実力をさらに伸ばしたいと考えている方は埼玉県教育委員会 HP で復習シートが公開されていますので活用をお願いします。

【保護者の方へ】 本調査では毎年実施することで一年間の伸びがわかるものです。児童生徒に配付された個人票をもとに、良い点や伸びている力について家庭でもお話しいただき、今後の成長のきっかけとしてご利用いただくようお願いいたします。

埼玉県教育委員会（埼玉県学力・学習状況調査）HP

<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2214/gakutyou/20150605.html>

《調査の対象》 小学校4年生から中学校3年生全員

《調査内容》 **教科に関する調査** 中学1年生までは、国語、算数・数学の2教科  
中学2年生以上は、英語を加えた3教科

**質問紙調査** 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査



## 「教科に関する調査(ペーパーテスト)」

本調査は、問題の難易度を考慮に入れて学力のレベルを測定する、つまり「どれくらい難しいレベルの問題に正答できたか」という視点から、小学校4年生から中学校3年生まで、子どもたちの学力が伸びていく様子をより明確に示すことができる調査となっています。先述の復習シートには問題ごとにそれぞれのレベルが示されています。以前と比較してより難易度の高いレベルの問題に正答できる力を身に付けることができれば、学力の伸びの数値が高くなります。

### (小学校)

	小4国語	小4算数	小5国語	小5算数	小6国語	小6算数
吉川市のレベル	6C	5B	6A	6C	7B	6A
昨年度からの伸び ( )は埼玉県の平均	県 6B	県 5B	+4 (+3)	+2 (+2)	+4 (+3)	+1 (+1)

伸びは各レベルを3分割して測定しています。(例：レベル6と7 (6C→6B→6C→7C→7B→7A))

小学校では、埼玉県とほぼ変わらず、順調な伸びを示しております。

### (中学校)

	中1国語	中1数学	中2国語	中2数学
吉川市のレベル	8C	7B	8A	8C
昨年度からの伸び ( )は埼玉県の平均	+2 (+2)	+2 (+2)	+2 (+1)	+2 (+2)
	中3国語	中3数学	中3英語	
吉川市のレベル	9C	8B	10C	
昨年度からの伸び ( )は埼玉県の平均	+2 (+2)	+2 (+2)	+3 (+3)	

中学校でも埼玉県とほぼ変わらず、順調な伸びを示しております。

## 「質問紙調査」

様々な観点から児童・生徒に質問をおこないます。質問に対する回答から「学習方略」と「非認知能力」の数値を算出しています。数値が高いほど、その力があることを示しています。

**学習方略**・・・学習の効果を高めるために、個人で行う意識的な工夫・活動のこと

柔軟的方略・・・状況に合わせて学習方法を柔軟に変更する活動  
 プランニング方略・・・計画的に学習に取り組む活動  
 作業方略・・・ノートに書くなど、作業を中心に進める活動  
 人的リソース方略・・・友達を活用して学習を進める活動  
 認知的方略・・・より自分の理解度を深める活動  
 努力調整方略・・・苦手などの感情をコントロールする活動

県との比較  
 ◎上回っている  
 △下回っている

		学習方略					
		柔軟的方略	プランニング方略	作業方略	人的リソース方略	認知的方略	努力調整方略
小4	吉川市	3.4	3.4	3.4	2.9	3.7	3.9
	県との比較	△	△			△	△
小5	吉川市	3.5	3.5	3.3	2.9	3.8	3.9
	県との比較			△			△
小6	吉川市	3.3	3.4	3.3	2.9	3.7	3.9
	県との比較	△	△	△		△	△

中1	吉川市	3.5	3.6	3.6	2.9	3.7	3.9
	県との比較	△		△	△	△	△
中2	吉川市	3.4	3.4	3.5	2.9	3.6	3.8
	県との比較	△	△	△	△	△	
中3	吉川市	3.4	3.4	3.6	3.0	3.7	3.7
	県との比較	△	△	△		△	

ほぼ、小中学校ともに県平均に近い数値となっております

小学校では、全学年で努力調整方略に特に課題があります。

中学校では、全学年で作業方略・認知的方略に特に課題があります。

**非認知能力**・・・学力では図ることができない自制心、自己効力感、学習意欲、勤勉性などの力のこと。

自制心・・・自分の意思で感情や欲望をコントロールする力  
 学習意欲・・・やる気があり、常に学習に全力で向かう力  
 やり抜く力・・・最後まであきらめずにやり遂げる力  
 自己効力感・・・「自分はそれができる」という期待や自信  
 勤勉性・・・やるべきことをきちんとやることができる力

県との比較  
 ◎上回っている  
 △下回っている

学年	非認知能力						
	小4	小5	小6		中1	中2	中3
項目	勤勉性	自制心	自己効力感	学習意欲(算数)	やりぬく力	自制心	自己効力感
吉川市	3.4	3.8	3.3	3.5	3.1	3.7	2.9
県との比較	◎					△	△

どの力も、県平均に近い数値となっておりますが、  
 中学2年生、3年生の項目が県平均を下回っております。